

東京農工大学 大学院農学研究院 生物生産科学部門
准教授または講師 教員公募要項【女性限定公募】

【公募概要】

学長リーダーシップによるダイバーシテイとインクルージョン実現の一環である「女性教員の計画的増員」方針に基づき、下記のとおり、「女性教員キャリアデザイン制度」による任期の定めのない准教授または講師を公募します。本公募は女性限定です。

本制度により採用された女性研究者は、独立した研究室を運営できるとともに、研究室の立ち上げに必要なスタートアップ資金、研究環境構築支援、メンター配置などの支援を受けることができます。また、女性未来育成機構による各種制度を活用することで、ライフイベント期間中の支援を受けることが可能です。

さらに、採用5年後に上位職選考が行われ、基準を満たした場合には上位職へのキャリアアップが可能です。なお、不適格となった場合は、6年目または7年目に再選考を受ける必要があります（ライフイベントにより研究を中断した場合は選考時期の延期が可能）。

【募集職種および人員】 准教授または講師 1名

【雇用形態】 常勤（任期なし）裁量労働制（7時間45分/日）

【着任時期】 2027年4月1日以降、できるだけ早い時期

【専門分野】 植物遺伝育種学関連分野

植物分子遺伝学・分子育種学を含む植物遺伝育種学の知見を基盤としつつ、農工融合やデータサイエンスとの連携も含め、持続可能な植物生産システムの構築や社会実装に資する理論的・実証的研究を行う分野

【求められる活動・人物像】

＜研究面＞

1. 植物遺伝育種学分野の研究で優れた業績を有する方
2. 持続可能な植物生産に資する研究を推進できる方
3. 分野横断的な共同研究に、協調性をもって参画できる方
4. 国際的な研究の実施に意欲を有する方

＜教育面＞

1. 学部・大学院における講義（植物分子遺伝学，植物育種学，植物生産科学Ⅰ等）および学生実験実習を担当できる方
2. 学部・大学院学生への研究指導ができる方
3. 自らロールモデルとなり，女子学生の博士後期課程進学を推進できる方

<運営面>

1. 学内業務や社会貢献を積極的に担い，リーダーシップを発揮できる方

【応募資格】

- ・ 博士の学位を有する方
- ・ 3年以上の研究機関等における勤務経験を有する方
- ・ 日本語による授業が可能な方（国籍は問いません）

【所属機関、勤務地】

所属：東京農工大学 大学院農学研究院 生物生産科学部門

（女性未来育成機構を兼務）

機関名：国立大学法人東京農工大学

勤務地：府中キャンパス（〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8）

【給与】 年俸制（経歴・職位・職務内容に応じて本学規程により決定）

※賞与および各種手当あり

【応募方法】

- ・ 電子メールにて応募してください。
- ・ メールのはじめの件名は「植物遺伝育種学女性教員公募書類」としてください。受領後、数日以内に確認メールを送付します。

提出先：

東京農工大学 大学院農学研究院 教授 山田哲也

E-mail：teyamada@cc.tuat.ac.jp

電話：042-367-5683

- ・ 以下の応募書類（1）～（7）を1つのPDFファイルにまとめ、項目（8）はすべてのファイルをzip形式でまとめて添付してください。
- ・ 最大ファイル容量は20MBです（超過する場合は分割送付してください）。
- ・ 英文での応募も可能です。

<応募書類>

- (1) 履歴書 (<https://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/kyouin/rirekisho.html>)
- (2) 研究業績目録
以下の (a) ~ (c) に分類して年代順に記載し、応募者名にアンダーライン、責任著者に*を付し、査読論文は「<査読有>」と明記すること。
 - (a) 原著論文
 - (b) 著書
 - (c) 総説・解説・プロシーディング・紀要
- (3) これまでの研究成果の概要 (A4・2 頁以内)
- (4) 着任後の研究計画 (A4・2 頁以内)
- (5) 教育実績および教育に関する抱負 (A4 用紙 1 頁以内)
- (6) 外部資金, 講演, 特許, 受賞等の実績, 社会活動などの特記事項
- (7) 照会可能者 2 名の連絡先
- (8) 主要論文 5 編 (PDF)

【応募締切】 2026 年 8 月 31 日

応募に係る個人情報、個人情報保護法及び本学規定に基づいて適切な取扱いをいたします。応募の事実は非公開としますが、選考上必要な範囲において照会等を行うことがあります。また、応募書類は返却しません。

【選考方法】

書類選考のうえ、面接を実施します。面接（交通費・滞在費は応募者の自己負担となります）の日時、準備いただくもの等は、応募者に電子メールで連絡します。

【その他】

1. 本公募は「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」（昭和 47 年法律第 113 号）第 8 条の規定に基づき実施しています
2. 本学は男女共同参画を積極的に推進しています
3. 女性未来育成機構：<http://web.tuat.ac.jp/~dan-jo/josei/>
4. 採用後はスタートアップ資金・支援制度あり
5. 上位職選考の機会が与えられます
6. 外為法に基づく確認を行う場合があります

<ライフイベント支援>

女性未来育成機構による各種学内支援制度 (<http://web.tuat.ac.jp/~dan->

jo/josei/support.html) の利用が可能

<スタートアップ資金>

教育・研究室運営のための年間予算とは別に、最初の3年間で総額300万円が支給されます。

<上位職選考>

採用後5年目に上位職選考を行い、採用部局における基準を満たした場合には、上位職にキャリアアップすることができます。なお、不適格となった場合は、6年目または7年目に再選考を受ける必要があります（ライフイベントによる休職等の場合には、上位職選考および再選考の時期を延期することができます）。上位職の適格基準は、採用後6か月以内に、採用部局に設置される上位職選考委員会より通知されます。また、上位職選考および再選考の結果、不適格となった場合であっても、採用時の職位は保証されます。